

# 議会だより



中土佐町

No.75

令和6年11月25日発行

9月定例会

9月定例会第1回臨時会議

6月定例会第1回臨時会議



## 町にデジタルがある 暮らしを届ける

- 9月定例会(通常会議) ..... 2
- 9月・6月定例会(第1回臨時会議) .... 3
- 一般質問(9人が町政を問う) ..... 4

(表紙紹介は18ページ)

# 9月定例会

## 案議 議審

令和6年9月定例会が5日に開会し、町長の行政報告、議案の提案理由説明などが行われました。10日と11日は一般質問(P4から関連記事)が行われ、9人の議員が町の課題を執行部に問いました。13日には議案の審議が行われ、町長提出の議案15件を可決、令和5年度決算2件について認定、可決及びび認定し、散会しました。

9月定例会の会期は、9月5日から11月30日までの87日間です。

### 一般会計補正予算

「令和6年度中土佐町一般会計補正予算(第3号)について」は、1億2673万円を追加し、一般会計の歳入歳出予算の総額を78億8520万円とするもの。

主な予算は、協力隊受入業務委託料1040万円、公有財産購入費(残土処理場)2469万円、上ノ加江川浚渫工事費2700万円など。

「令和6年度一般会計補正予算(第4号)について」は、2685万円を追加し、一般会計の歳入歳出予算の総額を79億1205万円とするもの。質疑では、1人の議員が計上された予算に対し、執行部に説明を求めた。討論はなく、採決の結果、全会一致で可決された。

### 決算の認定

令和5年度各会計歳入歳出決算と令和5年度簡易水道事業会計決算は、予算決算常任委員会に付託された。

両会計決算とも同委員会で審査が行われ、令和5年度各会計歳入歳出決算を「認定すべきもの」、令和5年度簡易水道事業会計決算を「可決及びび認定すべきもの」と決定した旨の委員長報告があった。採決の結果、委員長の報告のとおり全会一致で「認定」「可決及びび認定」した。

一般会計では、公共施設移転等事業の財源とした起債の元金償還開始に伴う公債費の増加などから、歳出は前年度70億円から2億円の小幅な増となり、歳出総額は72億円となった。

簡易水道事業貸借対照表 (単位:百万円)

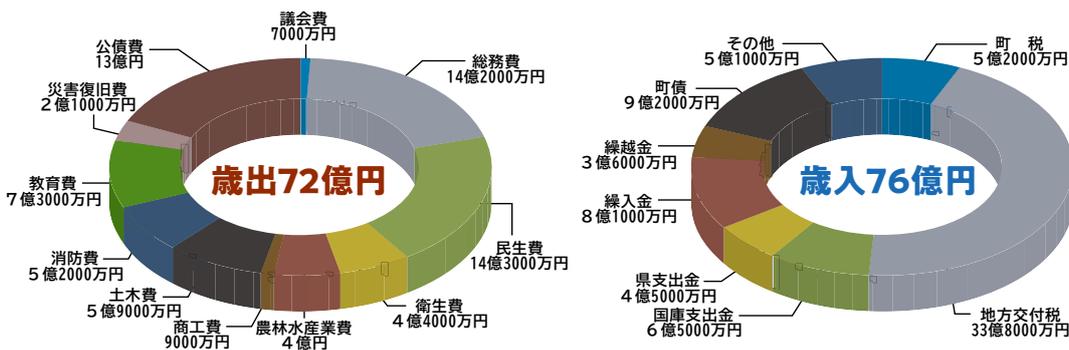
(資産の部)		(負債の部)	
固定資産	1800	固定負債	803
流動資産	172	流動負債	54
		繰延収益	416
			1273
		(資本の部)	
		資本金	680
		剰余金	19
			699
資産合計	1972	負債資本合計	1972

各会計決算の状況 (単位:百万円)

会計名	歳入	歳出
一般会計	7643	7196
国民健康保険特別会計	981	981
農業集落排水事業特別会計	46	40
介護保険特別会計	1227	1227
後期高齢者医療特別会計	138	134

令和5年度決算を認定可決及びび認定  
歳出の総額は、前年度比2億円の小幅増

## 一般会計決算の内訳



## 簡易水道会計 補正予算

## 工事未払い費を 補正

「令和6年度中土佐町簡易水道事業会計補正予算（第2号）については、事業収益を34万円増額による1億3649万円、事業費用を47万円増額による1億3673万円、資本的支出（建設改良費）を161万円増額による1億8754万円とするもの。このうち建設改良費は、水道工事費の支払いを怠ったことに伴う措置で、請負業者が担当課に相談したことから判明したものだ。質疑、討論はなく、採決の結果、全会一致で可決された。

## 令和6年 中土佐町議会9月定例会

# 第1回臨時会議

## 案議 議審

10月3日、令和6年9月定例会第1回臨時会議が行われました。町長提出の一般会計補正予算など議案2件を可決し、散会しました。

簡易水道会計補正予算は、9月定例会で未払い費の補正を行ったが、その後新たな未払い費が判明したため、臨時会議に付した。

## 簡易水道会計 補正予算

## チェック体制を改善し 再発防止を図る 新たに工事費の未払い

「令和6年度中土佐町簡易水道事業会計補正予算（第3号）については、事業収益を2万円増額による1億3651万円、事業費用を5万円増額による1億3678万円、資本的支出（建設改良費）を112万円増額による1億8866万円とするもの。このうち建設改良費は、水道工事費の支払いを怠ったことに伴う措置で、9月定例会（通常会議）以降に請負業者の指摘を受けて新たに判明したものだ。質疑では、4人の議員

が問題が発生した原因やチェック体制のあり方、今後の再発防止策など執行部に説明を求めた。執行部は、「チェック体制に不備があった。今後は、複数で進捗管理を行うなどチェック体制を改善し、再発防止を図る」とした。討論はなく、採決の結果、全会一致で可決された。

## 一般会計補正予算

## 施設入所者に 商品券を給付

「令和6年度中土佐町一般会計補正予算（第5号）については、904万円を追加し、一般会計の歳入歳出予算の総額

を79億2109万円とするもの。

主な補正は、物価高騰対策プレミアム付商品券事業費766万円、施設入所者商品券給付事業費139万円です。

プレミアム付商品券事業は、10月末までを利用期間として実施しているが、施設入所者は対象外としていた。先に行われた9月定例会（通常会議）では、この問題を一般質問で2人の議員が取り上げた。新たに実施する本事業では、対象外となっていた施設入所者を含めた全町民が対象となる。施設入所者商品券給付事業は、先のプレミアム付商品券事業で対象外となっていた入所者に電子商品券5千円分、紙の商品券3千円を給付するものです。

質疑では、1人の議員が以前の指摘も踏まえ、事業の実施に至った経緯など執行部に説明を求めた。討論はなく、採決の結果、全会一致で可決された。

## 6月定例会

## 第1回臨時会議 議案審議

8月8日、令和6年6月定例会第1回臨時会議が行われました。町長提出の一般会計補正予算案1件を可決し、散会しました。

## 一般会計予算

「令和6年度中土佐町一般会計補正予算（第2号）については、3535万円を追加し、一般会計の歳入歳出予算の総額を77億5847万円とするもの。

主な補正は、低所得世帯支援給付金1900万円、定額減税補足給付金1635万円です。質疑、討論はなく、採決の結果、全会一致で可決された。

# 9人の議員が一般質問



**中野 大地** ……P5

- 母子健康手帳アプリの導入を
- 喫煙所の設置場所の考えは



**下元 道夫** ……P6

- 南海トラフ地震に対する取り組みは
- 笹場川の改修計画は



**山本 建生** ……P7

- 道の駅は指定管理料がいらぬ経営を目指せ



**高橋 雄造** ……P8

- 消防団員の充足と処遇改善を
- 学校での個人情報の漏えいは



**金子 裕之** ……P9

- 介護事業の継続は可能か
- 高齢者のサポートにデジタルを



**窪田 和教** ……P10

- プレミアム付商品券事業
- 天満宮キャンプ場のヨシ除去を



**濱田 和昭** ……P11

- 工事の最終責任者は池田町長か
- 耕作放棄地が害獣の寝床や通り道に



**福永 守恭** ……P12

- テナガエビ養殖事業は継続か断念か
- ジャンボタニシの被害対策は



**佐竹 敏彦** ……P13

- 大規模災害では自衛隊との連携が必要だ
- 山・川を一体に管理する組織づくりを

## 一般質問

## 町政を問う

9月10日と11日の2日間、一般質問が行われ、9人の議員が福祉、防災対策、産業や観光など、町の諸問題を取り上げました。

※一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたって、町長などに対し疑問点をただし、所信の表明を求めるものです。

※掲載する「一般質問」は、議員の責任で質問・答弁を750字以内にまとめたものです。



各議員のページにあるQRコードで、その議員のインターネット中継をご覧ください。ご覧になれる場合は、データ通信料の契約が定額制（使い放題）でない場合、高額請求される場合がありますのでご注意ください。

# 母子健康手帳アプリの導入を

## 準備を進める

**問** デジタル化を推進していく中で、子育て支援として、母子健康手帳アプリを導入できないか。

**辻本健康福祉課長** 令和8年度から、こども家庭庁が全国的な普及を推進、展開していく。本町でも導入に向けて、準備を進めていく。

**問** 公園などの子どもの遊び場についての考えは。

**辻本健康福祉課長** 休日の子どもの居場所を提供する

**多田教育次長** 来年度に向けて、町民ふれあい広場のトイレの改修やテニスコート部分にバスケットゴールを設置するなどの再整備を計画している。

**岡村教育長** 需要があるということは重々分かっているが、本町での実施は厳しい。

**問** 病児・病後児保育の実施は可能か。

る事業として、10月から12月までの3カ月間限定で親子の広場を開設する。場所は久礼栄町のいちかわ文具店跡だ。



中野大地



**中野議員の録画映像は**  
 <<<< **こちらから**



母子健康手帳アプリの導入を

# 喫煙所の設置場所の考えは

## 撤去することは考えてない

**問** 久礼中学校正門近くの通学路脇に喫煙所が設置されているがどのような経緯で設置したのか。

**平田総務課長** これまで役場職員は、庁舎外一番下の階の駐輪場付近を飯の喫煙所に指定し、久礼中学校の教職員は、校外で喫煙をしている状況であった。非喫煙者の受動

喫煙防止のため設置した。

**問** 子どもの目に留まる場所への設置はいかがなものかと思うが、現状のままなのか。

**岡村教育長** 撤去するとか変更するということは考えてない。

**プレミアム付商品券事業で施設入所者を対象にしなかった理由は**

**問** プレミアム付商品券を障害者支援施設、介護老



↓ **中学校校舎**  
**喫煙所** ↓

**通学路**

久礼中学校正門近くの通学路脇への喫煙所の設置はいかがなものか

人福祉施設及び特定施設入所者を対象にしなかった理由は。

**今橋まちづくり課長** 障害者支援施設や特定施設入所者の方は公費での利用で、介護老人福祉施設入所者は、介護保険のサービス利用料、1割負担ということで、物価高騰の影響を直接受けていないと考え、対象から除いた。

# 南海トラフ地震に対する 取り組みは

## まだまだ耐震補強が必要だ



海と共に暮らしてきた久礼の町、南海トラフ地震の津波は、双名島の鬼も防げない

下元 道夫



下元議員の録画映像は  
こちらから▶▶▶



問 8月8日に日向灘でマグニチュード7・1の地震が発生した。住民への周知、避難者人数は。

平田総務課長 住民への周知は防災情報システムで行い、2世帯3人が役場に避難した。

問 大規模な地震が町を襲った場合、旧中土佐地区で収容できない場合は、大野見に移るといふ考えは変わらないか。

平田総務課長 大野見で収容となると思っている。

問 今年の3月議会で、住宅耐震化補助金の増額の必要性の執行部答弁を得たが町長の考えは。

池田町長 本町の耐震工事は、ほぼ補助金内で収まっている。高齢者世帯も増えた。独居の方もいる。負担なしで安心して住める耐震工事が重要と考えている。

## 笹場川の改修計画は

## 来年一月の初会には途中経過を説明したい

問 4月12日、笹場川の改修について町より説明が行われた。2度の越流で大変な被害を受けた住民は、「早く工事にかかるように」とのたくさんの声を聞く。今後の考えは。

職員  
の  
健康管理は

問 メンタルヘルスチェックの資料を頂いた。高ス

小松建設課長 財源確保のため国に申請し、決定通知を頂いた。現在、護岸などの詳細設計に取り組んでいる。期間は、令和7年3月24日までだ。

問 しかるべきときに説明が必要だと思うが。

池田町長 来年1月の笹場地区の初会るとき、説明させていただきたい。



笹場川の2度の越流により人家や農地に大きな被害をもたらした

トレス数が令和4年19人、5年20人で、驚いた。職員のやる気と元気づくりのために何が必要か。副町長に聞く。

竹崎副町長 何か課題が生じた時は、すぐに上司や同僚に相談できる雰囲気づくりが大切と考えている。まずは、個人面談などの機会を通じて、情報を収集し、課題が見つかった際は、早め早めに対処し、職員を支えていきたい。

# 道の駅は指定管理料が いらぬ経営を目指せ

## 指定管理料は必要だ

問 昨年度の道の駅の収支は、テナントの売り上げの5%の管理収入と町の指定管理料を合わせ約2000万円の収入がある。それで純利益が153万円だ。これで道の駅の経営が黒字になる見通しを持っているか。

今橋まちづくり課長 施設管理の諸費、光熱費、人件費などの必要経費がか

かる。当面は町からの指定管理料が必要と考えている。

問 平成29年の開設から令和5年までに、町からの指定管理料が6471万円、テナント料収入が4241万円で合計1億712万円が入っている。町は指定管理料が不要になる運営を想定していませんか。問題は無いと考えるか。

今橋まちづくり課長 令和4年と5年は一定の剰余金を生んでいるが、町からの指定管理料の見直しには至っていない。

問 議会が視察した道の駅では町からの補助金を全

### (株)SEAプロジェクトの指定管理料及びテナント料の年度別収入実績

単位:円

	H29	H30	H31 (R1)	R2	R3	R4	R5	合計
指定管理料 (町)	10,000,000	9,259,259	9,090,908	9,090,908	9,090,908	9,090,904	9,090,904	① 64,713,791
テナント料 (4店舗)	5,641,849	5,313,898	4,288,683	3,646,951	4,631,215	8,819,827	10,067,662	② 42,410,085
計	15,641,849	14,573,157	13,379,591	12,737,859	13,722,123	17,910,731	19,158,566	①+② 107,123,876

※テナント料はR4年度より3%から5%へ引き上げ

く受けていないところもある。道の駅を作って一定期間援助をすることは分かるが、7年間やってきて1億円以上の金がつぎ込まれている。テナントは自立した経営になっている。売り上げを伸ばすだけで問題が解消されるか。

今橋まちづくり課長 売り上げを伸ばすことが第一だとは思う。いつ、どう見直すかは現段階では答えられない。

問 道の駅が役場に來て農産物の販売をしている。久礼は一番人口が多いところだ。須崎からもスーパーが來て食料や農産物の移動販売をしている。道の駅が移動販売をやる考えはないか。

池田町長 町には、野菜を売っている民間の業者がいる。町が町内を売り回るのはいいかなものかと思う。道の駅は行き止まりで立地条件は極めて悪い。野菜がどんどん売れ

るのであれば住民の皆さんもっと出品してくれるはずだ。

今橋まちづくり課長 意見は道の駅に伝える。

問 町がすつとお金をつぎ込む経営の在り方から、そうしなくてよいように

改善していくことについての考えは。

竹崎副町長 見直しを行いながら進めるべきだ。

### その他の質問

▼美術館



道の駅なかとさの駐車場 (撮影は平日の午前)

山本建生



山本議員の録画映像はこちらから



# 消防団員の充足と処遇改善を

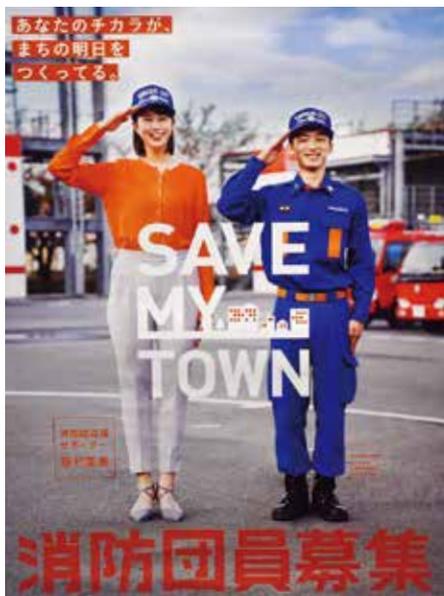


高橋 雄造

## 報酬は県内でも比較的高い



高橋議員の録画映像は  
こちらから▶▶▶



総務省消防庁による消防団員募集ポスター

**問** 本町の消防団は多くの活動をしており、町民の生命を守るための必要不可欠な組織だ。今後さらには、団員の定員と充足率が、団員の定員と充足率は。

**平田総務課長** 定員185人に対し、現在131人で、充足率は約7割となっている。

**問** 団員の確保には時代背景や若者の意識変化があるといわれている。消防団をやりがいと満足感を

得られ、魅力ある組織にするための対策の一案として報酬額のアップは考えられないか。

**平田総務課長** 令和3年度で報酬の改善をしており、本町消防団の報酬は、県内でも比較的高い水準となっている。全体のバランスもあり提案はできないと思っている。

## 学校での個人情報の漏えいは

### 本町では報告はない

**問** 学校において教職員に対し個人情報などの研修は行われているか。

**岡村教育長** 日頃から、校長会で取り扱いの注意喚起と徹底を図るようお願いしている。今年も学校内での研修、職員会でも話し合いを数回している。

**問** タブレットを使い、心身の状態などを生徒に回答させて、いじめや不登校を防ごうとする試みもあると聞くが、本町での対応は。

**岡村教育長** 教師と生徒が対面で変化



タブレットを使っでの授業風景 (久礼中学校)

に気づく感性を育てることも大事と考えている。タブレットの機能も入れつつ、教師の感性を磨く研修も行い両面の対応を考えている。

### 島ノ川溪谷の美化

**問** 島ノ川溪谷の道路路面が傷んでいる箇所が見られる。今後の舗装の予定や計画は。

**小松建設課長** 路面損傷箇所は随時部分補修を行っている。大規模な森林整備事業が予定されており木材搬出終了の時期を見越して抜本的な対策を検討している。

**山崎農林水産課長** 四万十森林管理署が所管する未舗装部分は、今後延伸の計画があると確認している。



島ノ川溪谷で開催されているイベント  
(資料提供: 島ノ川溪谷等緑化推進委員会)

# 介護事業の継続は 可能か

## 赤字補填は厳しい

**問** 介護事業を継続するために、来年度より補助率を上げるとのことだが、補助率を上げるだけで介護事業の継続は可能か。

**辻本健康福祉課長** 介護事業を行う事業所に対しての補助率を上げることはできて、赤字を補填することは厳しい。

**問** ヘルパー不足にどう対応するのか。



金子裕之



金子議員の録画映像は  
◀◀◀ こちらから



訪問介護を支えている社協スタッフの皆さん

**辻本健康福祉課長** ヘルパー資格を取るための助成

**辻本健康福祉課長** 買い物や配食のニーズが高いので民間事業者のサービス

制度や地域おこし協力隊の活用など幅広く検討していく。

**問** 老後を在宅で生活するための支援は。



土地の売り払いを計画している旧消防跡地（久礼地区）

を把握し、新たな開発や展開を図っていく。

**防跡地に関する予算の目的は。**

**問** 久礼のスーパーが閉店して住民から買い物などが不便との声もあり、旧消防跡地の活用策として直販所の整備も模索していたと思う。今回の旧消

**平田総務課長** 予算は、用地の鑑定評価委託料などだ。公開公募による土地の売り払いの入札を今年度中に行いたい。

## 高齢者のサポートに デジタルを

## 中土佐版アプリ開発を推進

**問** 中土佐町のデジタル化による高齢者のサポートは。

**辻本健康福祉課長** 高齢者の健康アプリなどの利用率が低い。利用しやすいシステムの改良が必要だ。中土佐版アプリの開発ができればと考えている。

**池田町長** デジタルを有効活用しない手はないと感じている。皆様の老後を支えていく社会を築いていく。

# プレミアム付商品券事業 施設入所者を除くのは差別では



**オンライ**  
窪田議員の録画映像は  
こちらから▶▶▶



## 入所者が購入できる手だてを検討する

**問**プレミアム付商品券事業では、購入対象者から施設（障害者・特養など）入所者を除くとなつている。これは障害者、要介護者への差別だと考えるが、町の事業で差別があつていいののか。

**今橋まちづくり課長** 現実的に施設入所者の購入は難しいと判断した。夫婦間の共同など加味し、検討する部分はあつた。

**問**4月12日付のホームページでは「施設入所者を除く」の文言はない。回覧で全町に回したチラシにも入所者を除くことは入っていない。自分も商品券を買えると思つていた人たちに對し、町は約束を破つたことになる。

**今橋まちづくり課長** ホームページなどの記載ミスが重なつた。

**問**事業予算を議会に提出したとき、課長は「町民全体の希望する方に購入していただく」と答えている。施設入所者を除くことを議会に説明せずに予算を通している。

**今橋まちづくり課長** 説明ができなかつたことは落ち度で、議会軽視と取られることは本意ではないが結果的にそうなつてしまつた。

**問**除くとした施設は社会的弱者のよりどころといえる場所だ。事業から排除した皆さんに商品券購入の意思を確認し、使用期限を延ば

す措置をとるべきだ。

**今橋まちづくり課長** この事業の延長は検討していない。施設入所の方でも商品券の購入できる有効な手だては検討していきたい。

### 天満宮前キャンプ場の河原のヨシ除去を

**問**天満宮前キャンプ場の河原のヨシが繁茂して、河原にはテントが張れないぐらいになつている。このままでは大野見の大事な観光資源が失われる。川の環境を元に戻すことはできないか。

**今橋まちづくり課長** できる対応については考えていきたい。



電子商品券に使えるジモッペイ



夏の間は多くの人々が川遊びに訪れる（大野見奈路）



ヨシが繁茂してテントの屋根しか見えない（大野見奈路）

# 工事の最終責任者は池田町長か

## 私が最終責任者だ

するが、請負業者の管理は。

**池田町長** 私が最終責任者で、全ての工事発注者は町だが、所管する事業課が管理監督を行う。

**問** 工事現場外の車両管理に目が届いてないのでは。一時停止やスピードの出し過ぎなど発注者が予測できることに注意喚起が必要ではないか。

**池田町長** ルールにのっとった、法遵守の運行管理をしていただく指導をしている。間違いを起さない指導をする責任は私にあるので、しっかりと取り組む。

**問** 上ノ加江地区ではヘリポート工事や河川改修工事が予定されている。町内の工事に対して今以上の管理を。

**池田町長** 事業説明をしっかりとし、安全管理を徹底させる。

**問** 各課発注の工事は大関係なく最終責任者は池田町長か。また、現場管理は請負業者か

濱田和昭



**ポータル**  
ON LINE  
濱田議員の録画映像は  
◀◀◀ こちらから

**小松建設課長** 車両の通行マナーや道路の損傷については、今後も厳しく指摘いただき、注意喚起をしていく。

**問** 耕作放棄地が害獣の寝床や通り道に

## 耕作放棄地が害獣の寝床や通り道に

## 個人所有地なので対応が難しい



民家の屋根に現れた野生のサル

**問** 鳥獣被害の声を聞くが、現在の捕獲頭数は。また、被害の多い要因は。

**山崎農林水産課長** 7月末時点でイノシシ581頭、シカ70頭、サル8頭、中型獣類58頭で、イノシシの捕獲頭数が昨年に比べて大変多い。梅雨時期に激しい雨が降らず、幼獣が多く生き延びていることが要因と考えられる。

**問** 最近ではサルが町中の畑や庭先まで出没し、家庭菜園を荒らしたりしているが何か対策はあるか。

**山崎農林水産課長** サルは賢く早急に効果が上がる具体策は現状見当たらない。ただ今後、資格を必要としない電動エアガンの購入や大型おりの設置に向け、地域ぐるみで取り組みの協力をお願いできないか、考えている。

**問** 耕作放棄地が害獣の寝床や通り道になって



畑を荒らすイノシシ

おり、鳥獣被害の要因の一つと考えるが対策は。

**山崎農林水産課長** 耕作放棄地が寝床や餌場になっている。個人の所有地なので対応が難しい。まず、元の農地に戻す、それができれば保全管理をしてもらうなど役場から打診はするが解決には至っていない。地域から、より一層保全管理の声を上げていただきたい。

# テナガエビ養殖事業は 継続か断念か

## 断念する方向だ



テナガエビ事業を行ってきた施設、今後の利活用が求められる  
(大野見奈路)

福永守恭



福永議員の録画映像は  
こちらから▶▶▶



問 「まち・ひと・しごと創生総合戦略評価報告」では、令和5年度のテナガエビの販売匹数は420

0匹で売り上げは26万5千円だ。事業者にとつては厳しい状況だが、町としては今後この事業を継続するのか、断念するのか。

山崎農林水産課長 試験用の水槽での飼育と実際の100トン水槽での飼育では歩留まりの乖離がみられ想定生産数を大きく下回る結果となり、経営的に成り立たないと判断し、テナガエビ養殖事業

を断念する方向だ。

問 この施設の次の活用方法を考えているか。

山崎農林水産課長 ほかの魚種、品目にはなるが施設を活用して養殖の可能性を検討したいという民間事業者からの問い合わせが数件ある。条件が合わずに事業者の確保が難しいと判断をすれば施設の解体の検討をはじめ

## ジャンボタニシの被害対策は

## 完全な対処方法は確立されていない

問 田植え後の苗を食べるスクミリンゴカイ（通称Ⅱジャンボタニシ）の本町における発生地区と被害の状況は。

山崎農林水産課長 久礼地区では、川崎・観音堂・大新改・鎌田・中大坂などで生息が確認されている。田植え後の軟らかい状態の苗を好んで食害することもあり、その周辺が穴あき状態なことが確認されている。

問 これ以上増やさない対策は。

山崎農林水産課長 水路は侵入防止ネットの設置などが効果的だが、今のところ完全な対処方法は確立されていない。



ジャンボタニシの被害を受けた水田。  
右は稲に付いた卵



佐竹敏彦



**ON LINE**  
佐竹議員の録画映像は  
◀◀◀ こちらから

**問** 南海トラフ地震のXデーも間近だ。ダメージコントロール、リスクマネジメントからも事前復興計画の前倒し、ハード、ソフトを含むコンパクトシティ化も必要ではないか。

**平田総務課長** 検討すべき課題が広範囲にあり、事業化まで相当時間を要す

# 大規模災害では自衛隊との連携が重要だ

## 避難訓練などで連携を密にしている

る。高台造成か現居住地の埋め立てかなど町の未

来の姿を慎重に協議したい。  
**問** 地震など大規模災害においては、現地はかなり混乱する。そこで大事なのは冷静な判断ができる情報の収集であり、体制づくりだ。自衛隊との連携が非常に重要だが。

**平田総務課長** 防災会議に自衛隊を招き避難訓練な



大川村での自衛隊との合同土のう訓練の様子（写真提供：第50普通科連隊）

## 山・川を一体に管理する組織づくりを

### 河川や森林の管理者と連携して協議していく

どに関わってもらい連携を密にしている。物資配送訓練や医療救護運営訓練など役場、消防団が主になるが訓練を計画していきたい。

**問** 山内のダムは砂利が堆積し、地元から浚渫の要望がある。抜本的には、山の管理と川の管理が一体となって山の姿を取り戻す必要がある、組織づくりができないか。

**小松建設課長** 県管理の河川は地元要望もあり今年度浚渫予定で、町管理の山内谷川も補正予算を計上している。四万十森林管理



山内ダムの砂利堆積状況  
(桜の名所通称=ハワイ島に迫る土砂。上ノ加江山内)

署と互いに情報共有しながら河川管理や災害対策など連携をしていく。

#### その他の質問

- ▶ 少子化対策
- ▶ 町立共同納骨堂の管理
- ▶ 鯉乃國としての學術都市化
- ▶ 久礼城址の文化財化への取り組み

# 委員会活動報告

9月定例会の初日、総務教育、産業建設民生の各常任委員長、少子化対策特別委員長から、委員会の活動報告がありました。

## 総務教育常任委員会

こどもセンターで新しく着任したセンター長、健康福祉課長から説明を受けた。子育て支援センター「はぐ」の利用者は期間限定の休日開所やイベントにより増加している。機能強化面では母子部門、適応指導教室、児童虐待と一緒に運営して

いるが、国が進めることも家庭センターの基準を満たしていない。保健師を一人増やし、全ての支援プランに対応できるコーディネーターを配置し、来年度の国の認定を目指す。また、臨床心理士の確保の要望もあった。委員

からは専門職の統率をしっかりとし、各課に指示ができる組織づくりを、また、センターは誰でもが気軽に行け、ワンストップで、子どもに関することができる施設にしたいと意見があった。

久礼小学校長寿命化改修工事の現地調査では、木質化により、校舎内は木の温もりを感じられる、明るい教室となっている。残りの工事も安全で早急な完成を目指してもらいたい。

## こども家庭センター 国の認定を目指す こどもセンターなどを調査



こどもセンターを調査する総務教育常任委員  
(8月7日)

## 産業建設民生常任委員会



県道久礼須崎線の災害復旧工事を調査する産業建設  
民生常任委員 (7月16日高幡東部清掃組合付近)

## カツオの水揚げや商品の売上は好調 県道復旧工事久礼漁協などを調査

県道久礼須崎線の大野（ヒソ）間では、今年4月の豪雨によって山側のり面が崩壊する災害が発生した。復旧工事を8月末までに完了させる予定だ。

今後、県が再発防止策を検討することになる。震災も考慮し、1市3町が連携して県に早急な対策を要望していくことが必要だ。

をみても好成績といえる。組合員は高齢化が進んでいる。カツオ船は3隻が稼働中で、それぞれ年間250日ほど出漁している。乗組員は不足しているが、外国人研修生の受け入れなどでのいである。将来的な問題のひとつに船頭の後継者不足が挙げられる。

久礼漁協の令和5年度のカツオ商品の売り上げは3110万円で、目標を達成している。設備の老朽化など課題もあるが、今後も売り上げを伸ばしていくよう整備していく。作業スペースや人員確保、販売促進などさまざまな検討課題は残っている。

本町と日吉津村の子育て支援を比較

7月11日、第10回委員会を開催した。行政視察研修で訪れた鳥取県日吉津村の子育て支援策と子育て支援センター「ミライトひえづ」での研修内容を総括し、中土佐町の子育て支援策とこともセンターとの比較や取り入れたい施策を調査した。

8月23日、第11回委員会を開催した。8月7日に総務教育常任委員会が調査した「こどもセンター」の現状と課題を報告してもらい研究した。

また、8月19日に開催された高知県若年人口増加検討会の人口動態に関わる意識調査やヒアリング調査、各委員の提案などの資料を頂き、高知県の取り組みを調査、研究した。



本町の子育て支援策を調査する少子化対策特別委員  
(8月23日)

減債基金などを活用し、健全な水準を維持する

公債費負担が一時的に増加

池田町長の行政報告

●令和5年度決算の状況と財政見通し

現在、公債費がピークを迎えており、公債費負担が一時的に増加している。減債基金などを計画的に活用していくことで、今後も健全な水準を維持できる見通しだ。

●防災対策

8月8日「南海トラフ地震臨時情報」の発表を受け、本町では、災害対策本部を設置し、職員の配備態勢を整え、町内の5カ所に自主避難所を開設した。8月15日に「特別な注意の呼びかけ」が終了したため、本町も配備態勢を解除した。

●第24回ヨーロッパ青少年消防オリンピック

7月19日から29日にかけて、イタリアで22カ国41チームが参加して開催された。日本選手団として、高知県代表の中土佐ジュニア消防団から5人が参加。消防の実技を取り入れたさまざまな競技や国際交流イベントなどを通して、貴重な体験をした。

●上ノ加江川の河川改修の進捗

馬木橋から馬木淵橋周辺の河川右岸の堤防のかさ上げ工事が完成している。今年度の計画は、馬木淵橋上流の左岸堤防のかさ上げ及び付け替え河道の一部に着手予定だ。

●幕別町との小学生交流研修事業

8月7日から3泊4日の日程で幕別町の小学生5・6年生15人と教育長はじめ引率者4人が本町を訪れ、たたき体験やパークゴルフなどで交流を深めた。



9月定例会で行政報告をする池田町長

# 私は、賛成 反対 しました。

## 全会一致の議案

【6月定例会第1回臨時会議 議案】		結果
議案第38号	令和6年度中土佐町一般会計補正予算（第2号）について	可決
【9月定例会 議案】		結果
議案第39号	高知県後期高齢者医療広域連合規約の変更について	可決
議案第40号	中土佐町固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第41号	中土佐町国民健康保険条例の一部を改正する条例について	可決
議案第42号	中土佐町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第43号	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理等に関する条例について	可決
議案第44号	中土佐町立美術館の設置及び管理に関する条例の全部を改正する条例について	可決
議案第45号	中土佐町立久礼小学校長寿命化改修工事（屋内運動場）請負契約の締結について	可決
議案第46号	財産の取得について（久礼小学校（北舎・屋内運動場）備品）	可決
議案第47号	令和6年度中土佐町一般会計補正予算（第3号）について	可決
議案第48号	令和6年度中土佐町農業集落排水事業会計補正予算（第1号）について	可決
議案第49号	令和6年度中土佐町介護保険特別会計補正予算（第1号）について	可決
議案第50号	令和6年度中土佐町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について	可決
議案第51号	令和6年度中土佐町簡易水道事業会計補正予算（第2号）について	可決
議案第52号	中土佐町立久礼小学校長寿命化改修工事請負変更契約の締結について	可決
議案第53号	令和6年度中土佐町一般会計補正予算（第4号）について	可決
認定第1号	令和5年度中土佐町各会計歳入歳出決算の認定について	認定
認定第2号	令和5年度中土佐町簡易水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	可決・認定

【9月定例会第1回臨時会議 議案】		結果
議案第54号	令和6年度中土佐町簡易水道事業会計補正予算（第3号）について	可決
議案第55号	令和6年度中土佐町一般会計補正予算（第5号）について	可決

## 8月

- 9日 高岡郡高原畜産センター理事会（津野町／高西営農経済センター）
- 23日 警察官友の会須崎支部定期総会（須崎市）
- 26日 高知県町村議会議長会理事会（高知市／自治会館）  
町村議会議長研修会及び県政に対する意見交換会  
（高知市／自治会館）

## 9月

- 3日 こうち人づくり広域連合監査（高知市／自治会館）  
高知県後期高齢者医療広域連合監査  
（高知市／高知県保健衛生総合庁舎）
- 8日 高陵消防連合会パークゴルフ大会
- 21日 第35回土佐牛まるかじり大会（梶原町）
- 24日 令和6年度四国四県町村長・議長大会（愛媛県／ANAクラウンプラザホテル松山）
- 30日 高幡東部清掃組合議会定例会  
こうち人づくり広域連合との打合せ  
高知県町村会第9回特別委員会（高知市／自治会館）



四国四県町村長・議長大会（9月24日）

## 10月

- 2日 高岡郡高原畜産センター通常総会（津野町／高西営農経済センター）  
第35回なくせじん肺全国キャラバン【副議長】

# Q 議員は何をしゆうが？

# A 私たちは、こんなことをしています。

## 《各議員の出欠状況（令和6年7月～10月3日）》

日付・会議等		議員名											
		窪田和教	岡伊三男	下元良之	福永守恭	金子裕之	濱田和昭	下元道夫	山本建生	中野大地	佐竹敏彦	高橋雄造	中城重則
7月3～5日	行政視察研修（山陰）	○	○	○	○	○	○	○	●	○	●	○	○
7月9日	議会広報広聴常任委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7月11日	少子化対策特別委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7月16日	産業建設民生常任委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7月25日	議会広報広聴常任委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7月30日	高知縣市町村議会議員研修会 （高知市／高知県立県民文化ホール）	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	●
8月7日	総務教育常任委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8月8日	議会運営委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	6月定例会第1回臨時会議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8月21日	高幡町村議会議員研修会 （越知町／越知町民会館）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8月23日	少子化対策特別委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月3日	議会運営委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月5日	9月定例会通常会議（1日目）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	予算決算常任委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月6日	予算決算常任委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月10日	9月定例会通常会議（2日目）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議会広報広聴常任委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月11日	9月定例会通常会議（3日目）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	総務教育常任委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月13日	9月定例会通常会議（4日目）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	産業建設民生常任委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月25日	令和6年度町村議会広報研修会 （東京都／ニッショーホール）	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10月1日	議会広報広聴常任委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10月3日	議会運営委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	6月定例会第1回臨時会議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○・・・出席 ●・・・欠席 △・・・一部欠席 /・・・所属委員等でない

※ここでは本会議、委員会、議会の議決による派遣、その他議長が参加・出席を要請した活動のみを掲載しています。

## 《議長の主な活動状況（令和6年7月～10月3日）》

### ●7月

- 9日 北海道浦幌町議会視察受入（挨拶のみ）
- 22日 四国横断自動車道総会、整備促進大会（四万十市／しまんとびあ）
- 23日 高幡広域市町村圏事務組合との打ち合わせ
- 24日 高幡東部清掃組合臨時会議（梶原町／役場）  
高幡広域市町村圏事務組合定例会（梶原町／役場）  
高幡消防組合議会定例会（梶原町／役場）
- 25日 高岡郡高原畜産センター監査



町村議会議長研修及び県政に対する意見交換会で発言する中城議長（8月26日）



今年度の「議会だより」の表紙写真のテーマは「町でがんばる人たち」です。今回は上ノ加江集学校を取り上げます。

上ノ加江集学校で地域のDX化の手助けなどをしていて、上ノ加江在住の保立伊吹さんにお話を伺いました。

神奈川県の藤沢市です。湘南と呼ばれる地域にあり、中土佐町と同様に海に面しています。

2 中土佐町に来た理由・印象は。

代表から上ノ加江集学校の立ち上げを打診され、昨年1月に来ました。

食べ物がおいしく、ゆっくりとした生活

ができるのが良いと思います。お酒が好きなので新鮮な魚を

食べられるのがありがたいです。近所の方にも優しくして

いただいていますし、とても過ごしやすい町だと思いました。

3 上ノ加江集学校は何をしているところ？

ITを通じて、地域DX化の手助けや、町で暮らしている方へのサポートをしています。パソコンやスマホのちよつとした使い方などさまざまにご相談をお受けしています。他にも



町内の小中学校で、プログラミングに関わる授業をさせていただいています。地方でも、子どもたちが楽しくITを学べる環境をつくることも目標の一つです。

4 集学校の意気込みを教えてください。

特別な用事が無くてもふらつと遊びに来れる場所になることを目指しています。そのためにも、まずは日々の活動や相談できることを知ってもらう必要があると感じました。あとは

小規模でも、もう少しイベントをやれたらなどは考えています。集学校の活動を通して結果的に上ノ加江や中土佐町に住んでいるみんなの手助けになればと思います。



写真はいずれも上ノ加江小学校での出前授業の様子

### つぶやき

日々、後援会報を持って町内全域を一軒一軒訪問していて、いろんな声を伺う。直接、担当者に伝えるものもあるが、内容によっては議会質問する。

先だっては、「墓じまい」に関係する相談を受け、少子化、人口減少に伴う大変重要な問題だと思ひ提起した。回っていると、日に日に空き家が増加していくのを目の当たりにする。国家レベルのどうしようもない負のスパイラルにある我が国の人口。

イザナギとイザナミが黄泉の国でいさかいになった際、イザナミが1日に千人減らすと言った。イザナギがならば千五百人増やすと宣わった。「古事記」にある日本神話だ。人口の根拠とされてきたものだが、現在では霊験あらたかとは言い難い。

このままだと我がまちが消滅する。イザナミを鎮める八百万の神々の出番だ、が。

佐竹 敏彦

### 中土佐町議会広報広聴常任委員会

- 委員長 窪田 和教
- 副委員長 山本 建生
- 委員 下元 良之
- 委員 金子 裕之
- 委員 濱田 和昭
- 委員 中野 大地